

雲南広域連合広報誌

Unnan Wide Area Union

うん+ゅん

2025

春号

VOL.66

2025年3月14日発行



観光列車あめつち運行開始日の出雲横田駅

写真提供 奥出雲町

令和7年2月雲南広域連合議会定例会

雲南広域連合長所信表明



令和7年2月雲南広域連合議会定例会の開会にあたり、令和7年度の取り組みにおける私の基本的な考え方を申し上げ、議員の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

このたび、雲南市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ各方面からの温かいご支援を賜り、2期目の雲南市政を担わせていただくことになりました。

これを受けて行われた雲南広域連合長選挙におきましても当選させていただき、雲南地域の広域行政推進の舵取り役を務めることになりました。

また、塚原副広域連合長におかれましても、1月21日に告示された飯南町長選挙において2回目のご当選を果たされ、引き続き雲南広域連合副広域連合長として務めていただくことになりました。

雲南圏域全体の振興・発展と安全安心な地域づくりを目指し、住民の皆様の期待と負託に応えられるよう、糸原副広域連合長、塚原副広域連合長とともに、全身全霊で取り組ん

で参ります。何とぞご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、主要施策について申し上げます。まず、地域振興事業についてであります。

令和5年度末に創設した地域振興基金については、それを取り崩しながら圏域の安心づくりと人づくり・地域づくりを目指した地域振興事業を実施することとしております。

本年度も介護人材育成事業及び雲南酒米生産者振興大会に対する助成を行いました。令和7年度から本格的に実施することとしており、新年度予算案に係る予算を計上しております。

次に、消防についてであります。

令和6年中の主な出動状況については、火災は28件発生し、前年より6件減少しましたが、火災による死者が5名発生しました。

こうしたことから、継続的に広報を行い、火災予防意識の高揚に努めたいと思います。

救急出場は、前年より20件増加し2,724件で、過去最高となりました。

医療機関に搬送した傷病者のうち、65歳以上の高齢者が全体の約79%を占めている状況です。

ドクターヘリの搬送人員は124人で、対前年7人の減少、救助出動は57件で、前年より7件の減少となりました。

令和7年度の消防関係の主な事業としましては、令和3年度から実施しております、消防庁舎の大規模改修事業が最終年度となり、雲南消防署の改修を計画しております。

車両更新につきましては、令和6年度に発注しました雲南消防署に配置する消防ポンプ自動車が令和7年度に納入予定であり、雲南消防署の高規格救急車の更新も予定しているところです。

また、平成26年度に導入しました消防救急デジタル無線及び高機能消防指令センターの更新に係る実施設計を予定しております。

いずれの施設におきましても、消防活動に必要な不可欠な施設でございますので、費用の低廉化を積極的に検討し、機能の充実を図るとともに、効率的な更新を計画したいと考えております。

次に、介護保険事業についてであります。

第9期介護保険事業計画の初年度である令和6年度の介護サービスの給付状況は、現在のところ、最終的に給付費総額については計画値内で収まると見込んでおりますが、サービス種別ごとにとみると、通所介護など一部のサービスにおいて、実績値が計画値を上回ると見込まれることから、今後の給付費の推移を見極め、保険給付に支障が生じないよう対処して参ります。

令和7年度は次期第10期介護保険事業計画

の基礎調査年度であり、在宅介護実態調査、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等を実施いたします。家族の介護状況や高齢者の心身の状況等を把握し、これらを次期計画の策定に活かすこととしております。

引き続き、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、介護人材の確保や保険給付の円滑な実施と介護予防・健康づくりの取り組みを進めて参ります。

次に、下水道事業についてであります。

令和2年度に公営企業法を適用してから丸5年が経過しようとしております。

雲南広域連合下水道事業経営戦略は、令和2年度に改定してから4年が経過しましたが、この間燃料費高騰による急激な物価上昇があり、それに伴う処理場の維持管理経費の増加傾向を投資・財政計画に反映した見直しを6年度に行いました。

令和7年度も新たに改定した下水道事業経営戦略に基づき、合理的・能率的な施設運営を行うことにより収支均衡を図り、公営企業として自らの経営状況を正確に把握した上で、将来に向けた経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に引き続き取り組んで参ります。

さて、本定例会に提出する議案は、条例の一部改正3件、令和6年度補正予算2件及び

令和7年度当初予算3件の計8件であります。慎重なるご審議のうえ可決賜りますようお願い申し上げます。令和7年度に臨むにあたっての所信といたします。

令和7年2月19日

雲南広域連合長 石飛厚志

広域連合長の選挙結果及び副広域連合長の就任について

雲南広域連合規約第13条に基づき、石飛広域連合長の任期は、関係市町の長としての任期とし、令和7年1月30日までとなっております。

同規約第12条に基づき、関係市町の長による選挙により、広域連合長を決定する必要がありますが、告示を令和7年1月31日に行いました。立候補の届出は1名のみであったことから、石飛雲南市長が広域連合長に決定しました。

また、副広域連合長の任期についても、関係市町の長としての任期とし、同規約第12条に基づき、令和7年1月30日付けで塚原飯南町長が副広域連合長に就任しました。

令和6年12月定例会

令和6年12月24日、令和6年12月
雲南広域連合議会定例会を開催し、
議長には松林孝之議員が選出されました。

この議会には次の議案を提出し、
いずれも原案のとおり可決・承認されました。



松林孝之議長

議決事項

●控訴の提起に係る専決処分の承認を求めることについて

消防救急デジタル無線整備に伴い、業者談合により被った損害賠償請求に係る裁判について、控訴手続きを専決処分したことから、その承認を求めたものです。

●職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

令和6年人事院勧告等及び構成市町職員の給与改定に倣い、雲南広域連合職員の給与を改定するため、また、級別基準職務表について、構成市町に倣い改定するため、所要の改正を行いました。

●令和6年度雲南広域連合一般会計補正予算（第2号）

既定額から歳入歳出3,860万円を増額し、
総額を17億7,422万円としました。

【内容】

- ・人件費 3,845万円
- ・地域振興事業 15万円

●令和6年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）

既定額から歳入歳出943万円を増額し、
総額を86億5,844万円としました。

【内容】

- ・人件費 456万円
- ・保健福祉事業費 487万円

●令和6年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第1号）

①収益的支出の補正

- ・営業費用（人件費） 101万円

②流用することができない経費補正

- ・職員給与費 101万円

採決結果

議案の賛否状況です。なお、松林孝之議長は採決に加わりませんでした。「○」…賛成 「●」…反対 「－」…欠席

議 案 名	採決結果	多賀 法華	佐藤 隆司	廣野 祐二	渡辺 重光	糸原 文昭	田食 道弘	上代 和美	矢壁 正弘	景山 登美男	石原 武志	早樋 徹雄	内藤 眞一	景山 利則
控訴の提起に係る専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度雲南広域連合一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和7年2月定例会

令和7年2月19日、令和7年2月雲南広域連合議会定例会を開催しました。
この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決されました。

議決事項

- 職員給与に関する条例の一部を改正する条例について
令和6年人事院勧告等及び構成市町職員の給与改定に倣い、雲南広域連合職員の給与を改定するため、また、刑法等の一部を改正する法律等に基づき、所要の改正を行いました。
- 雲南広域連合非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について
監査委員報酬について、雲南広域連合発足以来改定されていないことから、雲南広域連合の非常勤職員の報酬のうち、日額報酬の最高額に準ずるよう改定するため、所要の改正を行いました。
- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
総務省からの通知に基づき、緊急消防援助隊として出動した場合の災害応急作業等手当を設けるため、所要の改正を行いました。
- 令和6年度雲南広域連合一般会計補正予算（第3号）
既定額から歳入歳出162万円を増額し、総額を17億7,584万円としました。
【主な内容】
 - ・消防庁舎大規模改修事業（地方債補正含む） △110万円
 - ・高規格救急自動車整備事業 △260万円
 - ・公債費 727万円
- 令和6年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号）
既定額から歳入歳出1,513万円を増額し、総額を86億7,357万円としました。
【主な内容】
 - ・総務管理費 △2,777万円
 - ・介護認定審査会費 △613万円
 - ・保険給付費 4,888万円
- 令和7年度雲南広域連合一般会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ16億9,594万円（対前年比0.3%減）と決めました。
（詳細は6ページ）
- 令和7年度雲南広域連合介護保険特別会計予算
歳入歳出予算の総額は、それぞれ80億2,979万円（対前年比1.8%減）と決めました。
（詳細は7ページ）
- 令和7年度雲南広域連合下水道事業会計予算
〈業務予定量〉
 - 下水汚泥 17,571 t（対前年比8.8%増）
 - その他汚泥 23,991 t（対前年比0.2%減）〈3条予算〉
 - 収益的収入 4億952万円（対前年比2.2%増）
 - 収益的支出 4億1,407万円（対前年比2.2%増）〈4条予算〉
 - 資本的収入 1,219万円（対前年比0.5%増）
 - 資本的支出 2,063万円（対前年比0.5%増）
（詳細は7ページ）

発議

この議会には発議により次の議案が提出され、原案のとおり可決されました。

【議決事項】

- 雲南広域連合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について
「刑法等の一部を改正する法律」及び「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律」の施行に伴い、所要の改正を行いました。

採決結果

議案の賛否状況です。なお、松林孝之議長は採決に加わりませんでした。「○」…賛成 「●」…反対 「－」…欠席

議案名	採決結果	多賀 法華	佐藤 隆司	廣野 祐二	渡辺 重光	糸原 文昭	田食 道弘	上代 和美	矢壁 正弘	景山 登美男	石原 武志	早樋 徹雄	内藤 眞一	景山 利則
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雲南広域連合非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度雲南広域連合一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度雲南広域連合下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雲南広域連合議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和7年度 雲南広域連合当初予算の概要

一般会計

予算額は16億9,594万円で、
前年度当初予算と比べて519万円（0.3%）の減額となりました。

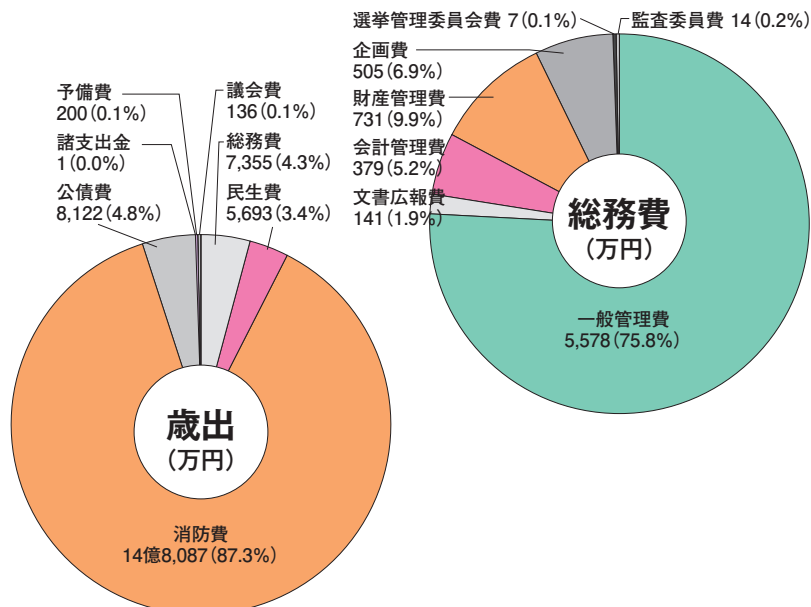
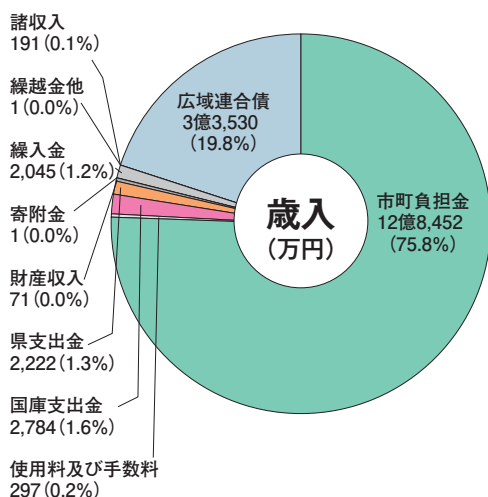
歳入 主な財源

構成市町負担金12億8,452万円があります。前年度対比757万円の増額（0.6%増）

歳出 主な使い道

総務費 7,355万円	一般管理費 5,578万円	・ 人件費 ・ 総務管理費（各システムの運営保守料等）
	企画費 505万円	・ 地域振興事業 ・ 広域まちづくり事業
	財産管理費 731万円	・ 庁舎管理費（光熱水費、各種設備保守料等） ・ 公用車管理費（燃料費等）
消防費 14億8,087万円	常備消防費 10億6,078万円	・ 人件費 ・ 出動関係需用費等（燃料・消耗品・資機材等の整備等） ・ 庁舎、車両関係役務費、委託料等
	消防施設費 4億2,009万円	・ 消防庁舎大規模改修事業 ・ 災害対応特殊消防ポンプ自動車整備事業（雲南消防署配備） ・ 高規格救急自動車整備事業（雲南消防署配備） ・ 消防通信指令システム更新事業 ・ 警防活動維持管理事業 ・ 消防庁舎整備事業

令和7年度 一般会計予算



介護保険特別会計

予算額は80億2,979万円で、前年度当初予算と比べて1億4,770万円（1.8%）の減額となりました。

歳入 主な財源

介護保険事業のうち、介護給付費及び地域支援事業費の50%は、国、県、市町が負担し、残りの50%を介護保険料で賄っています。介護保険料は、40歳以上の方に納めていただき、40歳から64歳の方は27%を負担（医療保険料と併せて納めていただいています。）、65歳以上の方は23%の負担をしていただくこととなっています。総務管理費等の介護給付費及び地域支援事業以外の費用は、概ね市町が負担しています。

歳出 主な使い道

保険給付費
72億4,520万円

要介護・要支援認定を受けた方が、介護保険サービスを利用したときに係る費用のうち、本人が負担する額を除いた広域連合（保険者）が負担する額です。

- 居宅サービス費 … 15億5,522万円
- 地域密着型サービス費 … 18億4,563万円
- 施設サービス費 … 28億8,832万円

地域支援事業費
4億8,456万円

要支援者等を対象とした訪問介護、通所介護、介護予防事業、地域包括支援センターの運営、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援コーディネーターの体制整備などの費用です。

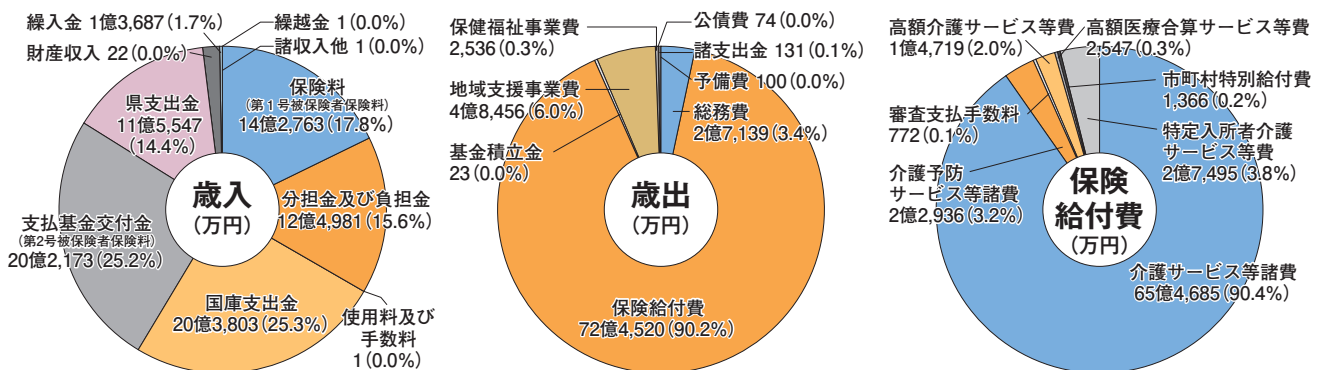
保健福祉事業費
2,536万円

被保険者のみなさん全体を対象にした、地域支援事業以外の介護予防事業、自立支援事業に係る費用です。

総務費
2億7,139万円

人件費、介護保険料の賦課・徴収費用、介護認定審査に係る費用、介護保険事務処理システムに係る費用、介護人材育成にかかる費用等です。

令和7年度 介護保険特別会計予算



下水道事業会計

令和2年度から下水道事業へ地方公営企業法の財務規定を適用し、公営企業会計として経理しています。雲南市、奥出雲町、飯南町の下水汚泥等を雲南クリーンセンターで共同処理します。

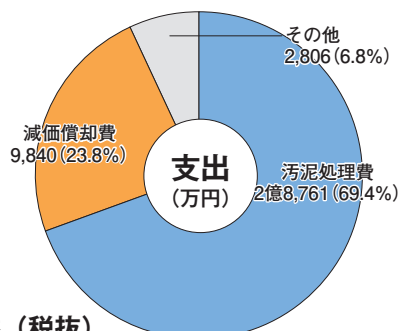
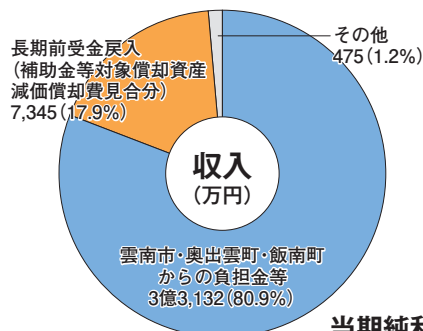
収益的収支

資本的収支

令和7年度 下水道事業会計予算

収入 4億952万円

支出 4億1,407万円



当期純利益（税抜）
△ 455 万円

収入 1,219万円

支出 2,063万円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額844万円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

出 動 件 数

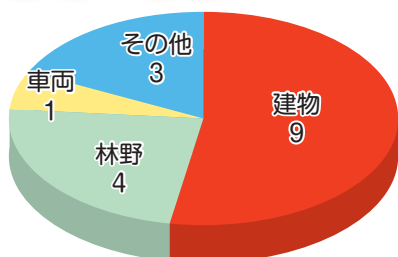
令和6年1月1日～12月31日

令和6年中の火災件数は28件で、その内建物火災の12件が最多でした。

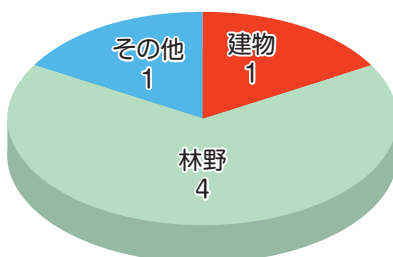
救急件数は、2,724件で過去最多となりました。

火 災

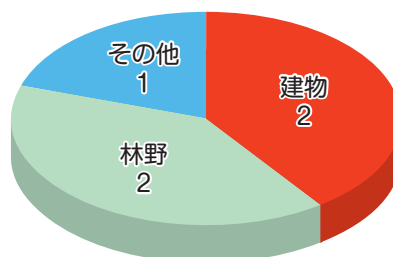
28件 (令和5年 34件)



雲南市 17件



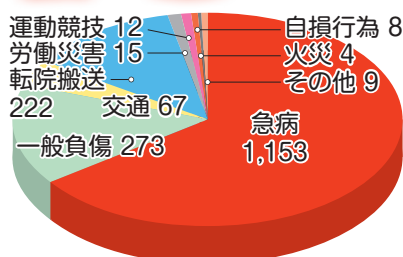
奥出雲町 6件



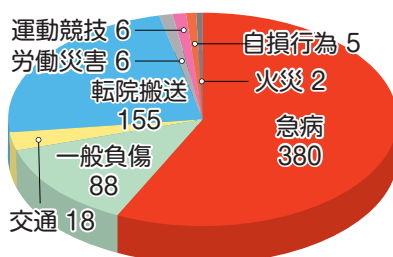
飯南町 5件

救 急

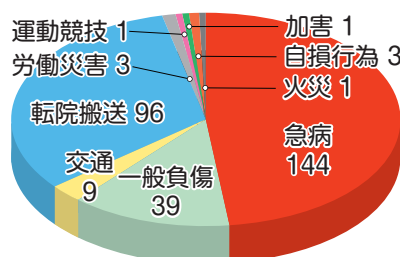
2,724件 内管外4件含む (令和5年 2,704件)



雲南市 1,763件



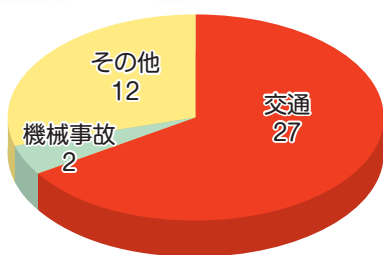
奥出雲町 660件



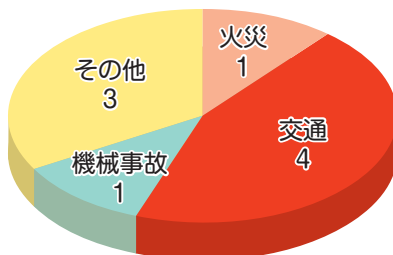
飯南町 297件

救 助

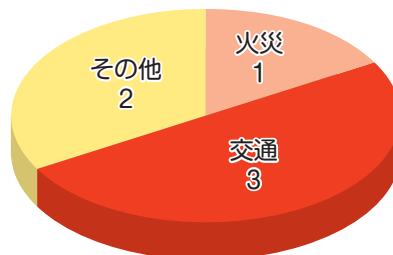
57件 内管外1件含む (令和5年 64件)



雲南市 41件



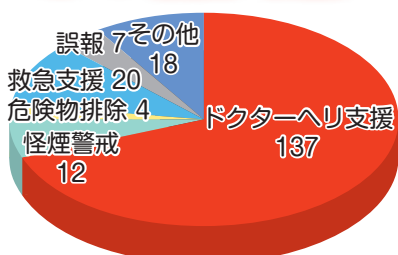
奥出雲町 9件



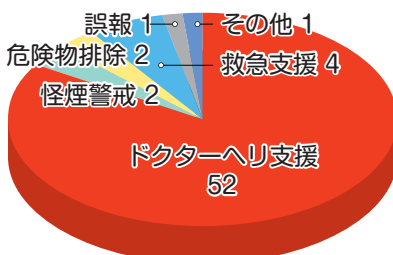
飯南町 6件

その他災害

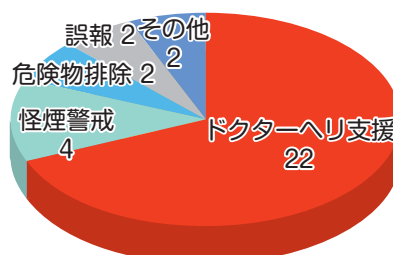
293件内管外1件含む (令和5年 312件)



雲南市 198件



奥出雲町 62件



飯南町 32件

令和6年度 島根県消防表彰受賞

日頃の積極的な防災活動が認められ、3団体が島根県消防表彰を受賞されました。



加茂こども園幼年消防クラブ（加茂町）



赤名小学校少年消防クラブ（飯南町）



上町自治会自主防災本部（大東町）

奥出雲消防署の救急車を更新しました。



車両の紹介

新しい救急車は、AED や人工呼吸器をはじめとする高性能な救命資器材もあわせて更新し、あらゆる救急現場において迅速かつ適格な救急活動に対応できる車両となっています。

たき火（草焼き）に注意！

例年、春先に空気が乾燥し、風の強い日が多いことから、たき火による火災が多発しています。また、山林や住宅に燃え移るケースもあります。空気が乾燥し、風が強い日のたき火はやめましょう。

雲南消防本部管内で、過去 3 年間のたき火（草焼き）が原因で火災になった件数

令和4年 **15** 件

令和5年 **13** 件

令和6年 **16** 件

災害対応訓練の実施

雲南・奥出雲・飯南の3消防署で様々な訓練を実施しています。「安全・確実・迅速」な現場活動が行えるよう、日々訓練を積み上げています。



救急想定訓練

低所からの救出訓練



火災想定訓練

高所からの救出訓練



濃煙の建物内への進入訓練

防災航空隊との山岳合同訓練

住宅における電気火災に注意！

充電式電池・リチウム電池



近年火災原因として著しいのが、モバイルバッテリーのように**繰り返し使える充電式電池**です。以下のような火災事例があります。

▶▶ 電池を捨てる際に、適切に処理せず発火

リチウム電池では、電池を処分する際に絶縁テープなどで絶縁処理をしないと、電池同士が接触により放電して発火する場合があります。



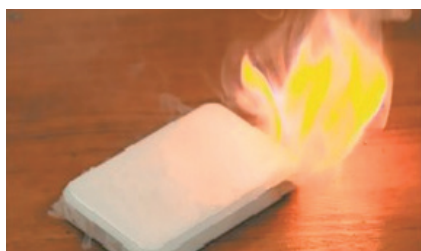
▶▶ 暖房機器で暖められ、内部に熱がこもり発火

充電式電池を暖房機器近くに置くなどして暖めると、内部に熱がこもり電池を損傷させ発火する場合があります。



▶▶ 水に落としたことによる発火

洗面所などで水に水没させた場合、内部に水が浸み込み、異常が生じ、通電時などに内部でショートして発火する場合があります。



▶▶ 落下による発火

落下などにより、大きな衝撃が加わると、変形や電池内部の損傷により、発火することがあります。



▶▶ 低温下で充電したために発火

低温下での電池の充電は、電池に損傷を与える恐れがあり、発火に至る可能性があります。



火災予防のポイント

電池をぶつけたり、濡らすなどしてしまった時は、異常がないか確認し、電池が膨らむなど少しでも異常があれば使用をやめましょう。

最近、足腰が
弱ってきたな…

こんなお悩み抱えていませんか？

介護保険の
サービスを使うには
どうしたらいいの？



近所の一人暮らしの
高齢者が心配…

認知症のある
家族の介護に
疲れている…

高齢に関するお悩みは お住いの地域包括支援センターにご相談ください！

地域包括支援センターとは、地域に住む高齢者の生活をサポートするための相談・支援窓口です。ご自身からの相談はもちろん、ご家族や友人、近所の方からの相談も受け付けています。

ご家族やご近所の方の気づきと相談は、大事に至ることを防ぐ重要な役割を果たしています。些細なことでも「おかしいな？」「心配だな…」と感じたらまずはお電話でご相談ください。

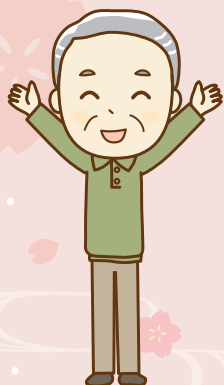
ご自宅への訪問にも対応しています。

センター名	電話番号	対象地区
雲南市地域包括支援センター	0854-47-7799	雲南市全域
雲南市地域包括支援センター大東	0854-43-5671	大東町、加茂町
奥出雲町地域包括支援センター	0854-54-2512	奥出雲町全域
飯南町地域包括支援センター	0854-72-1770	飯南町全域

介護予防についての相談も まずは地域包括支援センターへ

介護予防は元気なうちから始めることが大切です！

各市町や運動施設等で様々な介護予防教室が企画されています。
近くの集会所などで介護予防の集まりを行っている場合もあります。
ご自身のできることから、介護予防に取り組んでみませんか？



教えて!みんなの介護保険

今回は「介護保険料の仮徴収」について紹介していきます。

はじめに

65歳以上の方の介護保険料は、その年度の本人および世帯の住民税課税状況や、前年中の本人の所得・収入に応じて決定します。

そのため、住民税が確定していない4月・6月・8月は、前年度の所得段階（保険料年額）をもとに計算した保険料を納めていただきます。（これを仮徴収といいます。）

住民税確定後に年間保険料を決定（本算定）し、仮徴収額を差し引いた残りの金額を10月・12月・翌2月で納めていただきます。（本算定の通知は9月頃お送りします。）

仮徴収額＝前年度の所得段階に応じた保険料年額の1/2

期別保険料額の計算方法について



例えば、仮徴収額が36,000円の場合で・・・

●普通徴収（納付書・口座振替）の場合

納付月（期）	4月（第1期）	6月（第2期）	8月（第3期）
期別保険料額	12,000円	12,000円	12,000円

仮徴収額（36,000円）を納付回数（3回）で割った額
 $(36,000円 \div 3 = 12,000円)$

●前年度の2月から引き続き特別徴収（年金天引）の場合

納付月（期）	(2月) (第6期)	4月（第1期）	6月（第2期）	8月（第3期）
期別保険料額	(2,400円)	2,400円	16,800円	16,800円

2月の保険料と同額

残額を残りの納付回数（2回）で割った額
 $(36,000円 - 2,400円 = 33,600円)$
 $33,600円 \div 2 = 16,800円$

なお、今回お示しする計算方法はあくまで一例です。

実際の仮徴収額は、4月にお送りする「令和7年度介護保険料仮徴収開始通知書」でご確認ください。

介護保険サービスは、皆様一人ひとりに納めていただく介護保険料を財源として運営しています。介護保険料の納付について、ご理解、ご協力をお願いいたします。

雲南広域連合では、今回ご紹介した内容以外にも、皆様から多く寄せられるご質問とその回答についてホームページで掲載しておりますのでご覧ください。

https://www.unnan.jp/kaigo/k_qa/

